

## 国際交流クラブ3月例会(第2回) 「ギョウザ・ラーメン製作体験会」実施報告



2018年3月9日、第2回国際交流クラブ例会では初めて「ギョウザ・ラーメン製作体験会」と題して、博多ラーメンで有名な「一風堂」のご協力をいただき、ラーメン体験施設「チャイルドキッチン (Child Kitchten)で40名近い留学生と日本人参加者で楽しくギョウザ・ラーメン作りを体験していただきました。

日本のラーメンは、明治時代に横浜中華街の「来々軒」で大人気となったのが始まりと言われていますが、今では地域に

よって醤油・味噌・豚骨・塩と様々な出汁のラーメンが出て、日本だけでなく世界中に日本食の代名詞のように愛され食べられています。

今回、チャイルドキッチンの栗原理恵さん等数人のスタッフのご指導のもと、5~6名のグループに分かれてラーメンを粉から麺を作るところからスタートしました。その後は餃子の包みから中身までを制作、完成後自分たちで作ったギョウザ・ラーメンで試食しました。留学生たちは日ごろラーメンや餃子を食べたことはあるものの、作るのは初めてとのことで興奮気味に談笑していました。

